

はな組 大きさ

～ねずみの大きさ くまの大きさ～

1 週目〈方向付け〉

発達領域：考えることの発達



〈花組さんに新しいお友達?〉

みんながサークルタイムを始めようとイスを持ってくると、いつもは無いイスを発見!! 「これだれの?」「だれすわるやつ?」と言うので「この大きいイスには誰が座れそう?」と聞くとすぐに「くまさん!」との声! 「じゃあ、この小さいイスには?」と聞くと「ねずみさん」「だんごむし!」「あり」「みみず!」等小さな生き物をたくさん答えてくれました! みんなには目をつむってもらっている間にくまさんとねずみさんが登場!! 「かわいい」「さわりたい」と嬉しそう😊

「この子たちの名前を決めたいと思うんだけど何がいいかな?」と話すとくまさんは「くうたくんは?」「くまこちゃんがいい」「ありすは?」と色々な名前が出てきたので多数決を取ることに! 好きなものに手を挙げてと言うと全部に手をあげたくなってしまったので、好きなものに立ってもらうことにしました。そして、その結果圧倒的に人気だった”ありす”に決定! ねずみさんは「ねずみ」「ちゅーちゃん」「ちゅーたくん」の3つの案が出ました。ここでも多数決を取り”ちゅーちゃん”に決定しました! 名前が決まりこれからよろしくねとみんなでなでなでをしてあげたり、ハグをしたりしましたよ♡

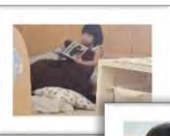
〈中に入れるかな?〉

いろんな大きさの箱とフラフープで、大きさの違いを体を使って体感! 大きな箱にはいってみると座ると見えなくなってしまうことや座ってはいると2人しかはいれないけど立つと3人はいれることを発見した子ども達でした😊フラフープには、はいる前に「何人はいれるかな?」と聞くと「3人」「5人」と出たので実際にはいってみると6人はいることができました! とても小さな輪を出し、「これははいれるかな?」と聞くと「はいれない」と答える子も多くいましたが、「はいれるよ」と答え、足を通す子がいてなるほどなと思いました! それを見た周りの子も「うでならとおせるよ」「あたまも!、あれ、できなかった。」見た目では通せるかもと思ったものの、実際にしてみるとできないことに気付いた子もいました😊



〈さっそく...♡〉

くまのありす、ねずみのちゅーちゃんの名前を決めた後はすぐに一緒に遊んでいた子ども達! ちゅーちゃんを積み上げた積み木の上のせてみたり、ミニカーに乗せて「みて、ちゅーちゃんこれにのれたよ!」と見せてくれる子もいました。ありすには絵本を読んであげる子やぎゅーとして一緒に寝転がってみたり、患者さんに見立てて「いま、アリスがケガをしました! なおしてあげますね!」とごっこ遊びをしている姿も見られていますよ😊引き続き、大きなありす、小さなちゅーちゃんとたくさん遊んでいきたいと思います♪



〈お月見に向けて...〉

9月29日のお月見に向けてみんなで小麦粉粘土を使ってお団子作りをしました! まずは”お月見”ってなあに?のお話を聞き、さっそく小麦粉粘土を作るところから先生と一緒にやってみました😊

小麦粉を触ると「さらさらする」「みて! てしろくなった」「すべすべだよ」等と話しながら感触を楽しんでいました。手で丸める作業は得意な子が多く、みんな上手に丸めていました! 大きい団子や小さい団子を作り、「これママの、これパパの」と家族全員分のお団子を作る子に、長い団子を作り「みて、へびみたいなのできた」と見せてくれる子、とても小さい団子を作り「これはありさんのだよ」等いろいろな形や大きさの団子を思い思いに作っていた子ども達です♪



はな組 大きさ

～ねずみの大きさ くまの大きさ～

2週目〈見本を見せる〉

発達領域：考えることの発達

〈ありすとちゅーちゃんに…〉

「今日はどこから来た？」と聞くと「おうち！」「いえから！」と返答。「このお部屋の中にはお家がない子がいるんだけど…誰かわかる？」と聞くと「え…」と戸惑う子どもたち。「発見コーナーにいる子たちなんだけど…」とヒントを出すと、「ちゅーちゃんとありすだ！」と気付いてくれました。「ありすたちにはお家がないんだって」と話すと「じゃあおうちつくっていろぬったらい」「おうちつくってあげる」との声が!!「どんなお家にしたらいいかな？」と聞くと「ありすはおおきいので、ちゅーちゃんはちいさいの!」と答えが返ってきました!「じゃあ、お家の中にはなにをつくってあげる?」と聞くと「おふろ」「テレビ」「ねるところ」「ごはん」「ソファー」等”家”のテーマを思い出してくれたのか、家に関する言葉がたくさん出てきました!作る前にはありすやちゅーちゃんの家の中に置くものの大きさについても対話しました。「ありすのご飯食べるテーブルはちゅーちゃんとおそろいの小さいのでいいよね!」と話すと「いいよ」と言う子「だめ!」と言う子に分かれました。「お揃いでいいじゃん!なんでだめなの?」と聞くと「だってありすはおおきいから」「おっきくてたべられないよ」と話してくれました。みんなで大きさを確認し、家づくりを始めると「ありすはよくみえるようにおおきいてれびね」「このおふろならちゅーちゃんはいれるよ」等大きさやこだわりをお友達同士で話し合いながらお部屋の中に家具を作ってくれた子ども達でした◎



〈大きいもの・小さいもの〉

お部屋の中に大きいもの、小さいものがあるかみんなに探してもらいました!はじめは”大きいもの”みんなすぐに探しに行き、たくさんの大きいと思うものを持って来てくれました。次にお願いしたのは”小さいもの”少し悩みながらもまたたくさんの小さいと思うものを持ってきてくれました。大きいものの中で一番大きい物はどれかなと見てみると持ってきてくれたものの中ではありすが一番大きいとなりましたが、1人の子が壁にいる熊を指差し「あっちのくまさんがおっきい!!」と発見!ありすと比べてみると「くまさんのほうがおおきい」ということに気がついてくれました!小さい物の中ではいろいろ比べていく中でドールハウスの中のおもちゃが一番小さいことに気が付いた子ども達でした。



〈同じくらい?〉

”大きい・小さい”を見つけた次には、先生が持ってきたおもちゃと”同じくらい”のものをお部屋の中から探してみました。1人一つ見つけてきてねと話すと、真剣に探し始めた子どもたち!「みつけた!」「あった!」「これにする」とワクワクした顔◎
持ってきてくれたものを一つずつ比べてみました。持ってきてくれたものを横に並べると、「あれ、おっきい」「ちょっとちいさい」「なんかちがう」等、同じくらいだと思っていたけど横に並べて比べることで違いに気付けたようでした!先生が持ってきたうさぎのおもちゃと同じくらいの物を見つけてとなったときには、探してきた人参とうさぎの体は同じ大きさだけどうさぎの耳まで入れると違うということに気が付いたり、ぶたの積み木を比べたときには横にすると小さいけど、縦に向きを変えると同じくらいの大きさになることに気が付いた子もいました!同じくらいをお部屋の中で探した後は、カードゲームでどのくらい取れたか、誰が勝ったかを決めるときに、それぞれがとったカードを並べて比べ、「○○ちゃんと○○おなじだね」と高さを比べていたり、お友達2人同士で並び、「みてーおなじくらい?」と背比べをしている姿がありました!そこへ周りの子も集まり、「ちがうよ、○○ちゃんのほうがおおきいよ」とお友達同士で会話をしながら高さや大きさを比べている姿に驚きました◎



はな組 大きさ

～ねずみの大きさ くまの大きさ～

3週目〈理解を広げる〉

発達領域：考えることの発達

〈中くらいの大きさて？〉

『三匹のくま』の絵本で中くらいの大きさについて触れました！少し長いお話でしたが、集中して聞いてくれましたよ。見終わった後に、「お父さん熊のイスはどんなイスだった？」と聞くと「おっきいイス」「じゃあ赤ちゃん熊のは？」「ちっちゃいやつ！」「じゃあ、お母さん熊のは？」「えーっとね…」と少し悩みながらも、「ちゅうくらいっていったた！」「いすがかわれたの！」と絵本の内容を思い出して話してくれる子もいました！

お話の後には、大きさの違う袋を3つ出し、「この中で中くらいの大きさてどれ？」と聞くとすぐに「これ！」と指差しをして答えてくれました。一番大きいもの、一番小さいものも聞くとばっちり答えられていましたよ◎

〈発見コーナーでは…〉

中くらいのお話をしたサークルタイムの後に、発見コーナーに袋を置いておくと、野菜やティーセットを詰めている子が！そこで私が、一番小さな袋に大きな野菜を詰めようとしていると「ちょっと、せんせいそれははいんないでしょ」と笑われてしまいました。「なんで入らないの？」と聞くと「だってやさいおっきいもん、こっちならはいるんじゃない？」と小さな野菜を渡してくれました。だた大きい・小さいを見つけるだけでなく、その概念使って遊んでいました！”入れ物が小さいと大きい物は入らない”。これは、生活の中でもいろいろな場面で使うことができますよね！買い物やお出でかけの準備をするときに袋やカバンを子ども達に選んでもらったり、詰める作業を一緒にやってみると面白いかもしれません◎



りぼんです♡

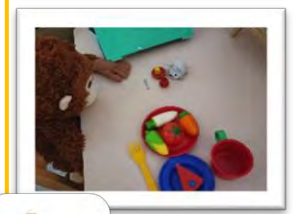


〈また新しいお友達がやってきた！〉

この日はまた、ありすとちゅーちゃんも参加！みんなと一緒にイスに座っていました。あれ？でも、ありすたちの真ん中にもう1つイスがあることを発見！「ありすのイスより小さい？大きい？」と聞くと「ちいさい！」「じゃあ、ちゅーちゃんのイスよりは？」「おっきい！」とみんなよく見て答えてくれました！そして、絵本で見たことを思い出して「ちゅうくらいのおおきさだ！」との声も！今日からもう1人お友達が来ることを伝え、誰が座れそうかみんなで予想してみました。「ダンゴムシじゃない？」「らいおんは？」「おさるさん」「うさぎかも」等、中くらいの大きさの動物を少し考えた発言が！また子ども達には目をつむってもらいおさるさんが登場すると大喜び◎そして、こちらが何も言わないうちに「さるくんは？」「もんたくん！」と名前を考えてくれました！みんなでいろんな名前をだしあいましたが、最後には一番人気だった”りぼんちゃん”に決定しました。◆サークルを終えた後には、ありすのお家にちゅーちゃん、りぼんちゃんを連れてみんなで遊んでいたりと、りぼんちゃんとお茶会をしている子たちもいましたよ◎♡

〈りぼんちゃんのお家は…？〉

子ども達の前に3つのお家が並んでいます。そこにりぼんちゃんが遊びに来ました！りぼんちゃんは自分のお家を探しているようです。どのお家がいいか子ども達と対話をしました！すでに「ちゅうくらいのお家がいいよ！」というアイデアが出ていましたが、実際に3つの家に入ってみることに。一番大きい家に入ってみると、「おおきすぎるよ」「ありすにおこられるよ」◎一番小さい家に入ろうとしていると「おうちこわれるよ！」「はいれないよ」・・・、「なんで？」と問うと「だってりぼんちゃんおっきいもん」との返答が！！中くらいの家に入ると「いいかんじ」「ごろんてもできそう」ということでりぼんちゃんの家は中くらいの家に決定しました。そのあとにはありすも今のお家は飽きてきたということで2つのお家に遊びに行ってみることに！ですが、入って見たはいいものの、子ども達からは「ちっちゃいよ」「こわれそう」「つぶれるよ」との声が。ちゅーちゃんが遊びに行くと、「いいけど、おおきすぎ」と、ありすたちの体を見てそれぞれに合った家の大きさを選ぶ力がついてきているようでした！「ありすの家のテーブルとかご飯とかちゅーちゃんにはどうかな？」と聞くと「たべられない」「なんで？」と聞くと「ちゅーちゃんはちっちゃくてちょっとしかたべられないから」でした！やっぱり今いるお家が一番だと感じる事ができた子ども達でした◎

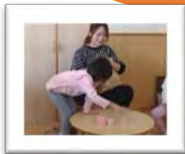


はな組 大きさ

～ねずみの大きさ くまの大きさ～

4週目〈理解を深める〉

発達領域：考えることの発達



〈一番大きいのは？一番小さいのは？〉

先生が袋の中から積み木を1つ出しました。すると、子ども達は「ちっちゃい」「それはっけんコーナーにあったやつ!」。もう1つ出し、最初の積み木と並べ「最初の積み木よりどう?」と聞くと「おっきい!」とみんなよく見て声をそろえて言ってくれました☺そこで、少し難しいかなと思いつつも、何種類か大きさの違う積み木を出し、テーブルの上にはばばらに並べて置き、「これを階段みたいになるように並べられる?」と聞いてみると「できる!」「やるー!」と言ってくれたのでやってみました。積み木はスムーズに小さい物から順番に並べられていましたが、お皿や動物のマトリョーシカは形や模様が同じものではなかったためか苦戦している子もいました!しかし、並べたものを見て順番に並んでいないことに気付くと「そこちがうよ」「おおきさちがう」等と周りの子たちが教えてくれる場面も!「んー。」と悩みながらも何回か並べなおして一人で完成させる子もいました。その後も、発見コーナーにマトリョーシカや積み木を置いておくと、大きさ順に並べていたり、積み木を下から大きい物から小さい物になるように積み上げている姿もありました!この1か月、「大きい、小さい」でたくさん遊んだ花組さん!今後もこの学びを活かしながら過ごしていけたらと思います☺

〈好きなおにぎりは?〉

20日に食育として日本の主食のお米に注目し、地元の美味しい新米で作られたおにぎりが給食で出ます!「おにぎりは何が集まって出来ている?」という少し難しい質問をしました。すると、「ごはん!」という声が多い中「おこめ!」と正解する子も👁!!そして、「どんなときに食べる?」と聞くと「おなかすいたとき」「ピクニックしたとき」「おべんとうのとき」「おやつするとき」とたくさん話してくれました。おいしいお米で作られるおにぎりが楽しみになるように子ども達に好きなおにぎりの具を選んでもらいました!子ども達から出た候補の具から一人ひとりにどれが良いか投票をしてもらい、多数決にしました。すぐに選ぶ子、悩みながら選ぶ子に様々でした☺接戦でしたが結果は”こんぶ”に!子ども達は「きょうたべれる?」ととても楽しみにしているようでした👂



〈園庭では・・・〉

やっと雨も上がり園庭で遊べる日が増えてきました!園庭で遊ぶことが大好きな花組さん。今一番人気のあるこおり鬼では、走ると危ない山の上にはいけないことを約束として遊んでいます。最近では、「おやまははしるところじゃうからなしね」「トンネルはゆっくりね」「タッチされたらこおりになるんだよ」「うごいちゃだめね」等お約束やルールを子どもたち同士で確認し合ってから始める姿も見られますよ☺

また、虫探しをしている子も多く、たくさん飛んでいるトンボがどこかにとまっていると「せんせーいたよ!」と教えてくれ、捕まえようとしてますが、なかなか難しく逃げられてしまいます☹しかし、お兄ちゃんたちやお家の方々からアドバイスをもらってきた子は「うしろからするんだよ」「そおっといかなきゃ」とみんなに教えていましたよ!

つき山で遊んでいると、まだ少しですがどんぐりがなっていることや木の葉っぱの色が変わっていることに気が付いた子も!「あ!いろかわってる」「はっぱのこっただけあかい」など、遊びながら少しずつ秋に近づいていることを感じている子ども達でした。23日から始まる次のテーマである”秋”が今から楽しみだなと感じました🍂

